

# 第3回定例会自民党代表質問

## 持続可能な行財政運営について

新型コロナウイルス拡大の影響を受け、区民税の大幅減収が見込まれる中でも、区民サービスを停滞させるわけにはいきません。感染拡大の状況にあっても、必要な施策を実現するよう、基金の活用を含め、あらゆる工夫で財源不足を補い、持続可能な行財政運営を着実に進めるよう強く要望しました。



## 福祉施設整備について

本区の高齢者施設は23区でトップレベルの整備率を誇りますが、今後の要介護者の増加を見込むと、更なる特別養護老人ホーム等の整備が必須と考えます。将来のニーズを見据え、今後も国有地の定期借地を利用した民間業者の活用等、多様な整備手法を駆使して、必要な施設の確保を要請しました。



## 福祉施設職員へのウイルス検査について

高齢者施設及び障がい者施設等における新型コロナウイルス感染症の防止対策として、福祉職員や利用者に対する、唾液によるPCR検査の実施を提言しました。今後、東京都の事業を活用して早期にPCR検査を実施し、区民が安全に安心して施設を利用できるよう要望しました。



## 情報格差の解消について

災害時に正確な情報を的確に入手することは、分散避難や自宅での避難を選択した場合に最も重要となります。特に高齢者へ避難勧告の発令や避難所開設情報が届かないことが無いように、新たな情報伝達サービスの早期導入などの対策を求めました。



## 自主防災組織による避難所運営について

現在、地域コミュニティの中心である町会が抱える高齢化問題により、自主防災組織による避難所の運営に支障が出てきています。町会連合会からの要望も踏まえ、避難所運営では、管理職を含む区職員の派遣の増員や、避難者自らが運営スタッフとして参加できるよう、新しい避難所運営の手法の周知徹底を求めました。

## 子どもたちへのケアについて

身近で感染が発生する可能性があるなか、感染した児童生徒や家族、教職員などへのいじめや誹謗・中傷を起こさないための対策の充実を求めました。また平時と違う状況下での生活や、受験を迎える子どもたちのストレス緩和と心のケアを強く求めました。



**木村まさよし**  
 渋谷区本町 4-44-1

**斎藤竜一**  
 渋谷区代々木 1-30-3

**下嶋みちお**  
 渋谷区笹塚 2-44-4

**一柳なおひろ**  
 渋谷区代々木 5-34-22-411

**丸山たかし**  
 渋谷区本町2-7-12 マルメゾン5J

**斉藤たかゆき**  
 渋谷区道玄坂 2-18-11-103

**中村たけし**  
 渋谷区東 2-21-9-1002

**岡みちる**  
 渋谷区西原 1-12-5

**松本翔しょう**  
 渋谷区富ヶ谷 1-52-2

**渋谷区議会  
 自由民主党  
 議員団**  
 渋谷区宇田川町1-1  
 (議員団控室)

ご意見・ご要望など、お気軽にお寄せください。  
**TEL.3463-1034 FAX.5458-4960**